

# 億万長者のいる街，いない街（Ⅱ）

～申告所得税データから見た高額所得者の地域分布～

梅原英治\*

（目次）

はじめに

第1章 全国レベルで見た億万長者の現状とその推移

第2章 都道府県レベルで見た億万長者の地域分布状況

1. 都道府県レベルで見た申告所得者の現状とその推移

2. 都道府県レベルで見た億万長者の現状（2015年分）（以上，前号）

3. 都道府県レベルで見た億万長者の推移（2008～15年分）

（1）各都道府県における推移（以上，本号）

（2）都道府県レベルで見た億万長者数の推移について（以下，次号）

（3）都道府県レベルで見た億万長者の発生率の推移について

第3章 業種別に見た億万長者の地域分布状況

第4章 税務署レベルで見た億万長者の地域分布状況

第5章 各都道府県内の億万長者の地域分布状況

## 第2章 都道府県レベルで見た億万長者の地域分布状況（承前）

### 3. 都道府県レベルで見た億万長者の推移（2008～15年分）

（1）各都道府県における推移

以上では都道府県を全体として見てきたので，本節では，まず都道府県ごとに2008～15年分における億万長者の数と発生率，所得階級別内訳の推移を整理する（表2-13\*，表2-14，表2-15\*，表2-16，表2-17-1～7\*，表2-18-1～7，表2-19\*，表2-20，表2-23\*，参照。\*印は修正・追加表で統計集Ⅱ<sup>51)</sup>，その他は統計集Ⅰ<sup>52)</sup>掲載）。

\* 大阪経済大学経済学部教授

高松亨先生とは1996年4月着任の同期でした。あのダンディーな姿，優しい笑顔，周りを和ませる楽しい会話は忘れられません。心からご冥福をお祈り申し上げます。

51) 拙稿「億万長者のいる街，いない街～申告所得税データから見た高額所得者の地域分布～（統計集Ⅱ）」『Osaka University of Economics Working Paper Series』No. 2017-4，2017年11月（大阪経済大学ホームページ「研究関連」-「機関リポジトリ」掲載 [http://www.i-repository.net/il/meta\\_pub/G0000031Repository\\_80000004](http://www.i-repository.net/il/meta_pub/G0000031Repository_80000004)）。

52) 拙稿「億万長者のいる街，いない街～申告所得税データから見た高額所得者の地域分布～（統計集Ⅰ）」同上，No. 2017-2，2017年9月（同上 [http://www.i-repository.net/il/meta\\_pub/G0000031Repository\\_80000002](http://www.i-repository.net/il/meta_pub/G0000031Repository_80000002)）。

煩雑になるので、以下の記述では単位を略している（人数：人，発生率：bp [ベースポイント]）。また、延べ人数が1ケタの場合は平均人数を掲げていない。

なお、所得階級別の延べ人数（平均人数）の順位については、10億円超20億円以下では4県がゼロで43位まで、20億円超50億円以下では10県がゼロで37位まで、50億円超100億円以下では22県がゼロで25位まで、100億円超では32県がゼロで15位までとなる。順位については、同数による同じ順位の都道府県があることに留意されたい<sup>53)</sup>。

### 【北海道】

北海道では、億万長者の数は、2008年分278（全国9位）、09年分211（最少、10位）、10年分260（9位）、11年分263（9位）、12年分291（9位）、13年分363（10位）、14年分334（11位）、15年分373（最多、11位）と推移し、延べ人数2373、平均297で9位だった。

発生率は、2008年分2.96（19位）、09年分2.27（最小、21位）、10年分2.82（15位）、11年分3.10（17位）、12年分3.54（14位）、13年分4.47（16位）、14年分4.16（17位）、15年分4.64（最大、17位）と推移し、平均3.45は14位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分218、09年分165、10年分204、11年分197、12年分220、13年分283、14年分247、15年分279と推移し、延べ人数1813、平均227は9位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分49、09年分35、10年分41、11年分47、12年分58、13年分61、14年分70、15年分72と推移し、延べ人数433、平均54.1は10位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分8、09年分5、10年分12、11年分13、12年分9、13年分9、14年分11、15年分13と推移し、延べ人数80、平均10は11位だった。

53) 延べ人数が同数による同じ順位の都道府県は、以下の通り。

- ①1億円超2億円以下では、30位（青森県・富山県）。
- ②2億円超5億円以下では、28位（愛媛県・鹿児島県）、30位（青森県・宮崎県）、46位（秋田県・鳥取県）。
- ③5億円超10億円以下では、20位（宮城県・長野県・新潟県・福島県）、27位（三重県・長崎県）、29位（鳥根県・鹿児島県）、32位（滋賀県・徳島県）、35位（岩手県・福井県）、37位（山口県・大分県・宮崎県）、40位（山形県・山梨県）・43位（和歌山県・高知県）、45位（青森県・秋田県）。
- ④10億円超20億円以下では、14位（長野県・石川県）、16位（福島県・栃木県）、18位（三重県・岡山県）、21位（茨城県・新潟県・岐阜県）、25位（滋賀県・佐賀県・長崎県）、28位（青森県・山梨県・鳥根県・香川県・愛媛県・高知県・宮崎県・鹿児島県）、36位（和歌山県・鳥取県・徳島県・熊本県）、40位（富山県・福井県・山口県・沖縄県）。
- ⑤20億円超50億円以下では、12位（群馬県・石川県）、18位（長野県・奈良県・広島県）、21位（茨城県・岐阜県）、23位（岩手県・宮城県・富山県・大分県）、27位（山形県・三重県・滋賀県・和歌山県・鳥取県・徳島県・愛媛県・高知県・長崎県・熊本県・宮崎県）。
- ⑥50億円超100億円以下は、4位（大阪府・兵庫県・広島県）、7位（静岡県・京都府）、10位（群馬県・埼玉県・石川県・岡山県）、14位（宮城県・福岡県・長崎県）、17位（北海道・福島県・茨城県・新潟県・福井県・岐阜県・山口県・香川県・愛媛県）。
- ⑦100億円超では、4位（岡山県・福岡県）、7位（長野県・千葉県・香川県）、10位（北海道・静岡県・石川県・三重県・兵庫県・熊本県）。

④10億円超20億円以下では、2008年分2、09年分5、10年分3、11年分4、12年分3、13年分5、14年分2、15年分5と推移し、延べ人数29、平均3.6は11位だった。

⑤20億円超50億円以下では、2008年分1、09年分1、10年分0、11年分2、12年分0、13年分4、14年分4、15年分4と推移し、延べ人数16、平均2は8位だった。

⑥50億円超100億円以下は、2012年分1のみで7位だった。

⑦100億円超は、2013年分1のみで10位だった。

北海道は人口順位8位（2015年国勢調査、以下同様）。億万長者数の平均9位はそれに近いが、発生率の平均14位は低く、人口の割には億万長者が現れ・集まりにくいところといえる。

### 【青森県】

青森県では、億万長者の数は、2008年分37（全国36位）、09年分35（最少、32位）、10年分43（31位）、11年分49（28位）、12年分54（31位）、13年分58（35位）、14年分59（31位）、15年分60（最多、33位）と推移し、延べ人数395、平均49.4は32位だった。

発生率は、2008年分1.52（40位）、09年分1.47（最小、37位）、10年分1.86（32位）、11年分2.24（28位）、12年分2.50（32位）、13年分2.72（32位）、14年分2.80（38位）、15年分2.84（最大、38位）と推移し、平均2.22は30位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分30、09年分25、10年分34、11年分41、12年分43、13年分42、14年分46、15年分49と推移し、延べ人数310、平均38.8は31位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分7、09年分9、10年分8、11年分8、12年分11、13年分14、14年分11、15年分11と推移し、延べ人数79、平均9.9は31位だった。

③5億円超10億円以下は、2010・13・14年分各1のみで45位、④10億円超20億円以下は、2009・13・14年分各1のみで32位、⑤20億円超50億円以下および⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は8年間ゼロだった。

青森県は人口31位。億万長者数の平均32位、発生率の平均30位はそれに近い順位である。ただ、20億円超はおらず、所得の高い億万長者は出現しにくいところといえる。

### 【岩手県】

岩手県では、億万長者の数は、2008年分25（最少、全国44位）、09年分34（33位）、10年分28（39位）、11年分33（39位）、12年分49（32位）、13年分63（最多、32位）、14年分41（40位）、15年分59（34位）と推移し、延べ人数332、平均41.5は36位だった。

発生率は、2008年分0.93（最小、46位）、09年分1.28（41位）、10年分1.20（43位）、11年分1.33（43位）、12年分2.01（37位）、13年分2.62（最大、41位）、14年分1.74（47位）、15年分2.52（40位）と推移し、平均1.69は42位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分21、09年分27、10年分22、11年分27、12年分40、13年分43、14年分35、15年分48と推移し、延べ人数263、平均32.9は36位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分4、09年分7、10年分6、11年分6、12年分9、

13年分13, 14年分6, 15年分7と推移し, 延べ人数58, 平均7.3は36位だった。

③5億円超10億円以下は2013年分5, 15年分4で, 延べ人数9は35位, ⑤20億円超50億円以下は, 2013年分2のみで, 23位だった。

④10億円超20億円以下, ⑥50億円超100億円以下, ⑦100億円超は8年間ゼロだった。

岩手県は人口32位。億万長者数の平均36位は低く, 発生率の平均42位はさらに低く(2014年分は全国最下位), 人口に比べて億万長者が大変現れにくい県といえる。しかも, 10億円超の億万長者は2人しか出ておらず, 所得の高い億万長者がほとんどいない。

#### 【宮城県】

宮城県では, 億万長者の数は, 2008年分134(全国13位), 09年分103(13位), 10年分66(最少, 20位), 11年分102(16位), 12年分124(14位), 13年分181(14位), 14年分207(最多, 13位), 15年分201(13位)と推移し, 延べ人数1118, 平均140は14位だった。

発生率は, 2008年分3.17(16位), 09年分2.46(18位), 10年分1.93(最小, 30位), 11年分2.34(24位), 12年分2.95(21位), 13年分4.39(19位), 14年分5.15(最大, 11位), 15年分5.07(14位)と推移し, 平均3.44は16位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると, ①1億円超2億円以下では, 2008年分97, 09年分81, 10年分57, 11年分83, 12年分101, 13年分138, 14年分161, 15年分156と推移し, 延べ人数874, 平均109.3は13位だった。

②2億円超5億円以下では, 2008年分32, 09年分20, 10年分9, 11年分19, 12年分20, 13年分35, 14年分39, 15年分38と推移し, 延べ人数212, 平均26.5は14位だった。

③5億円超10億円以下では, 2008年分3, 09~11年分各0, 12年分3, 13年分7, 14年分4, 15年分6と推移し, 延べ人数23, 平均2.9は20位だった。

④10億円超20億円以下は, 2009・13・15年分1, 14年分2, 15年分1, 延べ人数5で25位, ⑤20億円超50億円以下は, 2009・14年分各1で23位, ⑥50億円超100億円以下は, 2008年分2のみで14位, ⑦100億円超は, 8年間ゼロだった。

宮城県は人口14位。億万長者数の平均14位は同じだが, 発生率の平均16位はやや低く, 人口に比して億万長者がやや現れ・集まりにくいところといえる。

#### 【秋田県】

秋田県では, 億万長者の数は, 2008年分30(全国41位), 09年分20(最少, 44位), 10年分22(44位), 11年分23(43位), 12年分26(43位), 13年分38(最多, 44位), 14年分36(44位), 15年分34(43位)と推移し, 延べ人数229, 平均28.6は44位だった。

発生率は, 2008年分1.40(41位), 09年分0.95(最小, 45位), 10年分1.06(44位), 11年分1.20(45位), 12年分1.39(45位), 13年分2.07(最大, 45位), 14年分1.99(42位), 15年分1.89(45位)と推移し, 平均1.49は45位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると, ①1億円超2億円以下では, 2008年分27, 09年分18, 10年分21, 11年分22, 12年分24, 13年分33, 14年分30, 15年分31と推移し, 延べ人数206, 平均25.8は43位だった。

②2億円超5億円以下では, 2008年分3, 09年分2, 10年分0, 11年分1, 12年分2,

13年分5、14年分5、15年分2と推移し、延べ人数20、平均2.5は46位だった。

③5億円超10億円以下は、2010・14・15年分各1のみで45位、④10億円超20億円以下、⑤20億円超50億円以下、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

秋田県は人口38位。億万長者数の平均44位、発生率の平均45位はそれより低く、億万長者がかなり現れにくい県といえる。とくに所得の高い億万長者についてはそうであり、秋田県は10億円超の億万長者が8年間、1人も出現しなかった唯一の県である。

#### 【山形県】

山形県では、億万長者の数は、2008年分28（全国43位）、09年分14（最少、46位）、10年分23（42位）、11年分20（44位）、12年分24（44位）、13年分40（42位）、14年分40（42位）、15年分47（最多、39位）と推移し、延べ人数236、平均29.5は43位だった。

発生率は、2008年分1.19（45位）、09年分0.60（最小、47位）、10年分1.01（45位）、11年分0.95（46位）、12年分1.16（46位）、13年分1.95（46位）、14年分1.97（43位）、15年分2.32（最大、41位）と推移し、平均1.40は46位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分20、09年分12、10年分19、11年分17、12年分21、13年分31、14年分29、15年分34と推移し、延べ人数183、平均22.9は44位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分7、09年分2、10年分4、11年分3、12年分1、13年分6、14年分11、15年分11と推移し、延べ人数45、平均5.6は41位だった。

③5億円超10億円以下は、2008年分1、12・13・15年分各2、延べ人数7で40位、⑤20億円超50億円以下は、13年分1のみで27位、④10億円超20億円以下、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

山形県は人口35位。億万長者数の平均43位、発生率の平均46位はそれよりかなり低く、億万長者が大変現れ・集まりにくいところといえる。2009年分の発生率0.60は、2008～15年分のすべての都道府県の発生率の中で最も低い数値だった。10億円超の億万長者は8年間で1人しかおらず、所得の高い億万長者がとくに出現していない県である。

#### 【福島県】

福島県では、億万長者の数は、2008年分47（全国31位）、09年分45（29位）、10年分39（最少、33位）、11年分51（27位）、12年分66（24位）、13年分103（22位）、14年分109（20位）、15年分123（最多、20位）と推移し、延べ人数583、平均72.9は24位だった。

発生率は、2008年分1.31（44位）、09年分1.26（最小、42位）、10年分1.29（41位）、11年分1.62（40位）、12年分2.14（35位）、13年分3.33（33位）、14年分3.47（26位）、15年分3.94（最大、25位）と推移し、平均2.30は35位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分33、09年分36、10年分30、11年分40、12年分45、13年分72、14年分86、15年分92と推移し、延べ人数434、平均54.3は26位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分10、09年分5、10年分7、11年分8、12年分15、13年分22、14年分18、15年分26と推移し、延べ人数111、平均13.9は26位だった。

③ 5億円超10億円以下では、2008年分4、09年分3、10年分2、11年分1、12年分5、13年分3、14年分3、15年分2と推移し、延べ人数23、平均2.9は20位だった。

④ 10億円超20億円以下では、2008・10年分各0、09・11年分各1、13・14年分各2、15年分3と推移し、延べ人数9は19位だった。

⑤ 20億円超50億円以下は、2011・12年分各1、13年分3、延べ人数5で17位、⑥ 50億円超100億円以下は、2013年分1のみで17位、⑦ 100億円超は、8年間ゼロだった。

福島県は人口21位。億万長者数の平均24位は低く、発生率の平均35位はさらに低くて、人口に比べ億万長者が非常に現れ・集まりにくいところである。東日本大震災・原発事故の被災地であるが、2011年以降、億万長者数が増え、発生率も高まっている。

#### 【茨城県】

茨城県では、億万長者の数は、2008年分107（全国17位）、09年分101（最少、14位）、10年分104（13位）、11年分112（14位）、12年分134（13位）、13年分190（13位）、14年分202（最多、14位）、15年分199（14位）と推移し、延べ人数1149、平均144は13位だった。

発生率は、2008年分2.05（30位）、09年分1.92（最小、28位）、10年分2.11（25位）、11年分2.27（27位）、12年分2.76（26位）、13年分3.92（27位）、14年分4.19（最大、16位）、15年分4.11（23位）と推移し、平均2.92は25位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、① 1億円超2億円以下では、2008年分78、09年分82、10年分85、11年分91、12年分108、13年分142、14年分139、15年分144と推移し、延べ人数869、平均108.6は14位だった。

② 2億円超5億円以下では、2008年分24、09年分14、10年分15、11年分20、12年分21、13年分42、14年分54、15年分46と推移し、延べ人数236、平均29.5は13位だった。

③ 5億円超10億円以下では、2008年分4、09年分5、10年分4、11年分0、12年分5、13年分4、14年分5、15年分8と推移し、延べ人数35、平均4.4は14位だった。

④ 10億円超20億円以下は、2008年分1、14年分3、15年分1、延べ人数5で25位、⑤ 20億円超50億円以下は、2011・13・14年分各1、延べ人数3で21位、⑥ 50億円超100億円以下は、2013年分1のみで17位、⑦ 100億円超は、8年間ゼロだった。

茨城県は人口11位。億万長者数の平均13位はやや低く、発生率の平均25位はさらに低くて、数はいるが、人口の割には億万長者が大変現れ・集まりにくいところといえる。

#### 【栃木県】

栃木県では、億万長者の数は、2008年分123（全国14位）、09年分77（最少、17位）、10年分96（14位）、11年分89（19位）、12年分102（16位）、13年分130（19位）、14年分120（16位）、15年分135（最多、17位）と推移し、延べ人数872、平均109.0は17位だった。

発生率は、2008年分3.55（14位）、09年分2.23（最小、22位）、10年分2.86（14位）、11年分2.77（20位）、12年分3.22（16位）、13年分4.13（21位）、14年分3.82（22位）、15年分4.30（最大、19位）と推移し、平均3.36は17位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、① 1億円超2億円以下では、2008年分101、09年分65、10年分78、11年分71、12年分79、13年分96、14年分96、15年分108と推移し、延べ

人数694、平均86.8は15位だった。

② 2億円超5億円以下では、2008年分19、09年分8、10年分13、11年分16、12年分18、13年分17、14年分19、15年分21と推移し、延べ人数131、平均16.4は21位だった。

③ 5億円超10億円以下では、2008年分2、09年分2、10年分3、11年分2、12年分4、13年分8、14年分3、15年分5と推移し、延べ人数29、平均3.6は17位だった。

④ 10億円超20億円以下では、2008年分0、09・10年分各2、11・12年分0、13年分5、14・15年分各1と推移し、延べ人数11、平均1.4は18位だった。

⑤ 20億円超50億円以下は、2008・12・14年分1、13年分4、延べ人数7は15位、⑥ 50億円超100億円以下、⑦ 100億円超は、8年間ゼロだった。

栃木県は人口18位。億万長者数と発生率の平均17位は人口にほぼ近い順位である。

#### 【群馬県】

群馬県では、億万長者の数は、2008年分92（全国20位）、09年分83（最少、15位）、10年分89（16位）、11年分111（15位）、12年分102（16位）、13年分163（最多、15位）、14年分130（15位）、15年分154（15位）と推移し、延べ人数924、平均115.5は15位だった。

発生率は、08年分2.55（25位）、09年分2.33（最小、20位）、10年分2.55（18位）、11年分3.43（12位）、12年分3.20（17位）、13年分5.17（最大、14位）、14年分4.14（18位）、15年分4.89（15位）と推移し、平均3.53は14位だった。。

億万長者の数を所得階級別に見ると、① 1億円超2億円以下では、2008年分58、09年分62、10年分68、11年分83、12年分75、13年分108、14年分93、15年分115と推移し、延べ人数662、平均82.8は18位だった。

② 2億円超5億円以下では、2008年分23、09年分14、10年分14、11年分20、12年分18、13年分36、14年分23、15年分29と推移し、延べ人数177、平均22.1は16位だった。

③ 5億円超10億円以下では、2008年分8、09年分4、10年分3、11年分4、12年分4、13年分10、14年分8、15年分6と推移し、延べ人数47、平均5.9は13位だった。

④ 10億円超20億円以下では、2008年分3、09年分1、10年分3、11年分4、12年分3、13年分5、14年分3、15年分2と推移し、延べ人数24、平均3.0は12位だった。

⑤ 20億円超50億円以下では、2008・11年分各0、09・10・15年分各1、12・14年分各2、13年分4と推移し、延べ人数11、平均1.4は12位だった。

⑥ 50億円超100億円以下は、2009・14・15年分各1、延べ人数3で10位、⑦ 100億円超は、8年間ゼロだった。

群馬県は人口19位。億万長者数の平均15位、発生率の平均14位はそれより高く、人口に比べて億万長者が現れ・集まりやすく、100億円以下の高額億万長者もいる。

#### 【埼玉県】

埼玉県では、億万長者の数は、2008年分717（全国5位）、09年分463（最少、6位）、10年分554（5位）、11年分645（5位）、12年分699（5位）、13年分842（6位）、14年分808（5位）、15年分896（最多、5位）と推移し、延べ人数5624、平均703.0は5位だった。

発生率は、2008年分5.39（7位）、09年分3.47（最小、9位）、10年分4.26（7位）、11年

分5.31（7位）、12年分5.85（6位）、13年分7.05（8位）、14年分6.75（8位）、15年分7.44（最大、7位）と推移し、平均5.69は7位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分552、09年分374、10年分452、11年分510、12年分553、13年分644、14年分642、15年分665と推移し、延べ人数4392、平均549.0は5位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分145、09年分79、10年分93、11年分113、12年分122、13年分157、14年分144、15年分190と推移し、延べ人数1043、平均130.4は6位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分16、09年分9、10年分7、11年分16、12年分19、13年分26、14年分18、15年分27と推移し、延べ人数138、平均17.3は7位だった。

④10億円超20億円以下では、2008年分2、09年分0、10年分1、11年分3、12年分5、13年分9、14年分3、15年分11、延べ人数34、平均4.3は8位だった。

⑤20億円超50億円以下では、2008年分2、09・10年分各1、11年分2、12年分0、13年分6、14・15年分各1と推移し、延べ人数14、平均1.75は10位だった。

⑥50億円超100億円以下は、2011年分1、15年分2、延べ人数3で10位、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

埼玉県は人口5位。億万長者数の平均5位は同じで、発生率の平均7位はやや低い。10億円超では順位を後退させ、所得の高い億万長者が若干現れにくいところといえる。

#### 【新潟県】

新潟県では、億万長者の数は、2008年分77（全国22位）、09年分75（19位）、10年分60（最少、23位）、11年分72（21位）、12年分83（21位）、13年分98（23位）、14年分111（最多、19位）、15年分104（25位）と推移し、延べ人数680、平均85.0は21位だった。

発生率は、2008年分1.67（37位）、09年分1.65（34位）、10年分1.35（最小、40位）、11年分1.77（38位）、12年分2.08（36位）、13年分2.49（42位）、14年分2.86（37位）、15年分2.69（最大、39位）と推移し、平均2.07は39位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分62、09年分58、10年分49、11年分54、12年分64、13年分68、14年分86、15年分75と推移し、延べ人数516、平均64.5は21位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分13、09年分13、10年分11、11年分15、12年分17、13年分25、14年分19、15年分21と推移し、延べ人数134、平均16.8で、20位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分2、09年分3、10年分0、11年分3、12年分2、13年分3、14年分5、15年分5と推移し、延べ人数23、平均2.9は20位だった。

④10億円超20億円以下は、2009・13・14年分各1、15年分3、延べ人数6で21位、⑥50億円超100億円以下は、2013年分1のみで17位、⑤20億円超50億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

新潟県は人口15位。億万長者数の平均21位はそれより低く、発生率の平均39位はさらに低くて、人口順位との開きが47都道府県で最大である。人口に比して億万長者が極めて現

れ・集まりにくいところといえる。

### 【長野県】

長野県では、億万長者の数は、2008年分82（全国21位）、09年分68（21位）、10年分61（最少、21位）、11年分72（21位）、12年分67（23位）、13年分107（21位）、14年分108（最多、22位）、15年分106（23位）と推移し、延べ人数671、平均83.9は22位だった。

発生率は、08年分1.93（33位）、09年分1.62（35位）、10年分1.47（最小、37位）、11年分1.87（36位）、12年分1.78（40位）、13年分2.88（36位）、14年分2.90（最大、34位）、15年分2.83（38位）と推移し、平均2.16は37位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分62、09年分54、10年分49、11年分56、12年分52、13年分71、14年分69、15年分78と推移し、延べ人数491、平均61.4は22位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分15、09年分11、10年分9、11年分11、12年分14、13年分26、14年分30、15年分23と推移し、延べ人数139、平均17.4は19位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分1、09年分1、10年分3、11年分3、12年分0、13年分6、14年分7、15年分2と推移し、延べ人数23、平均2.9は20位だった。

④10億円超20億円以下では、2008年分4、09年分2、10・11・14年分各0、12年分1、13年分2、15年分3と推移し、延べ人数12、平均1.5は17位だった。

⑤20億円超50億円以下は、2011年分2、13・14年分各1、延べ人数4で18位、⑥50億円超100億円以下は、8年間ゼロ、⑦100億円超は、2013・14年分各1、延べ人数2で7位だった。

長野県は人口16位。億万長者数の平均22位はかなり低く、発生率の平均37位はさらに低くて、人口の割には億万長者が極めて現れ・集まりにくいところといえる。

### 【千葉県】

千葉県では、億万長者の数は、2008年分595（全国7位）、09年分434（7位）、10年分407（最少、7位）、11年分495（7位）、12年分536（7位）、13年分747（7位）、14年分712（7位）、15年分752（最多、7位）と推移し、延べ人数4678、平均585は7位だった。

発生率は、2008年分5.16（8位）、09年分3.73（7位）、10年分3.58（最小、10位）、11年分4.64（9位）、12年分5.12（8位）、13年分7.15（最大、7位）、14年分6.82（7位）、15年分7.14（8位）と推移し、平均5.42は8位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分448、09年分344、10年分309、11年分380、12年分393、13年分548、14年分526、15年分552と推移し、延べ人数3500、平均437.5は7位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分117、09年分74、10年分86、11年分96、12年分114、13年分149、14年分141、15年分162と推移し、延べ人数939、平均117.4は7位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分24、09年分6、10年分5、11年分11、12年分17、13年分28、14年分30、15年分24と推移し、延べ人数145、平均18.1は6位だった。

④10億円超20億円以下では、2008年分3、09年分7、10年分3、11年分7、12年分4、

13年分12, 14年分10, 15年分7と推移し, 延べ人数53, 平均6.6は7位だった。

⑤20億円超50億円以下では, 2008年分3, 09年分3, 10年分3, 11年分1, 12年分6, 13年分9, 14年分2, 15年分5と推移し, 延べ人数32, 平均4.0は5位だった。

⑥50億円超100億円以下は, 2010・12・13・15年分各1, 14年分3, 延べ人数7で3位, ⑦100億円超は, 2012・15年分各1, 延べ人数2で7位だった。

千葉県は人口6位。億万長者数の平均7位, 発生率の平均8位は人口順位よりわずかに低く, 数は多いが, 人口に比べて億万長者がやや現れ・集まりにくいところといえる。

### 【東京都】

東京都では, 億万長者の数は, 2008年分6306 (全国1位), 09年分4476 (最少, 1位), 10年分4781 (1位), 11年分4984 (1位), 12年分5213 (1位), 13年分6958 (1位), 14年分6779 (1位), 15年分7560 (最多, 1位)と推移し, 延べ人数4万7057, 平均5882はダントツの1位だった。

発生率は, 2008年分22.57 (1位), 09年分15.84 (最小, 1位), 10年分17.24 (1位), 11年分18.67 (1位), 12年分19.68 (1位), 13年分26.10 (1位), 14年分25.11 (1位), 15年分27.52 (最大, 1位)と推移し, 平均21.59は人数の順位と同様, 一貫して1位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると, ①1億円超2億円以下では, 2008年分4252, 09年分3147, 10年分3332, 11年分3425, 12年分3549, 13年分4521, 14年分4497, 15年分4842と推移し, 延べ人数3万1565, 平均3946は1位である。

②2億円超5億円以下では, 2008年分1538, 09年分1023, 10年分1126, 11年分1204, 12年分1281, 13年分1720, 14年分1693, 15年分2022, 延べ人数1万1607, 平均1451は1位である。

③5億円超10億円以下では, 2008年分324, 09年分212, 10年分213, 11年分242, 12年分265, 13年分443, 14年分370, 15年分425と推移し, 延べ人数2494, 平均312は1位である。

④10億円超20億円以下では, 2008年分131, 09年分62, 10年分76, 11年分80, 12年分64, 13年分156, 14年分152, 15年分177と推移し, 延べ人数898, 平均112は1位である。

⑤20億円超50億円以下では, 2008年分52, 09年分24, 10年分28, 11年分27, 12年分42, 13年分85, 14年分50, 15年分75と推移し, 延べ人数383, 平均47.9は1位である。

⑥50億円超100億円以下では, 2008年分6, 09年分4, 10年分5, 11年分4, 12年分5, 13年分23, 14年分11, 15年分10と推移し, 延べ人数68, 平均8.5は1位だった。

⑦100億円超では, 2008年分3, 09年分4, 10年分1, 11年分2, 12年分7, 13年分10, 14年分6, 15年分9と推移し, 延べ人数42, 平均5.3は1位だった。

東京都は人口も1位だが, 億万長者の人数, 発生率, 所得階級別内訳のすべてで1位で, 「完勝」だった。とくに所得が高くなるほど億万長者は東京都に集中している。

### 【神奈川県】

神奈川県では, 億万長者の数は, 2008年分1355 (全国2位), 09年分900 (最少, 2位), 10年分1047 (2位), 11年分1140 (2位), 12年分1165 (2位), 13年分1573 (2位), 14年

分1501（2位）、15年分1581（最多、2位）と推移し、延べ人数1万262、平均1283は2位だった。

発生率は、08年分7.79（3位）、09年分5.11（最小、3位）、10年分6.08（3位）、11年分6.97（3位）、12年分7.22（3位）、13年分9.77（3位）、14年分9.29（3位）、15年分9.68（最大、3位）と推移し、平均7.74は3位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分996、09年分715、10年分792、11年分879、12年分888、13年分1125、14年分1113、15年分1148と推移し、延べ人数7656、平均957は2位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分301、09年分156、10年分209、11年分220、12年分238、13年分359、14年分305、15年分341と推移し、延べ人数2129、平均266は2位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分40、09年分21、10年分33、11年分30、12年分31、13年分52、14年分61、15年分67と推移し、延べ人数335、平均41.9は2位だった。

④10億円超20億円以下では、2008年分9、09年分7、10年分10、11年分9、12年分5、13年分23、14年分15、15年分19と推移し、延べ人数97、平均12.1は4位だった。

⑤20億円超50億円以下では、2008年分8、09年分1、10年分3、11年分2、12年分3、13年分13、14年分6、15年分5と推移し、延べ人数41、平均5.1は3位だった。

⑥50億円超100億円以下は、2008・13～15年分各1、延べ人数4は9位だった。

⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

神奈川県は人口2位。億万長者数の平均2位は同じだが、発生率は平均3位で愛知県に抜かれている。千葉県にはいる100億円超の億万長者が、神奈川県では現れていない。

### 【山梨県】

山梨県では、億万長者の数は、2008年分46（全国32位）、09年分42（31位）、10年分31（最少、37位）、11年分35（38位）、12年分35（39位）、13年分49（40位）、14年分43（38位）、15年分58（最多、35位）と推移し、延べ人数339、平均42.4で35位だった。

発生率は、2008年分2.76（23位）、09年分2.53（16位）、10年分1.89（最小、31位）、11年分2.30（26位）、12年分2.32（33位）、13年分3.28（34位）、14年分2.87（35位）、15年分3.86（最大、27位）と推移し、平均2.72は28位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分33、09年分30、10年分26、11年分29、12年分29、13年分34、14年分34、15年分42と推移し、延べ人数257、平均32.1は37位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分12、09年分9、10年分5、11年分4、12年分5、13年分12、14年分9、15年分13と推移し、延べ人数69、平均8.6は35位だった。

③5億円超10億円以下は、2008・15年分各1、09年分2、13年分3、延べ人数7で40位、

④10億円超20億円以下は、2009・12年分各1、11・15年分各2、延べ人数6で21位、⑤20億円超50億円以下、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

山梨県は人口41位。億万長者数の平均35位は高く、発生率の平均28位はさらに高くて、

数は多くないが、人口比では億万長者が大変出現・集中しやすいところである。ただ、20億円超の億万長者はいない。

### 【富山県】

富山県では、億万長者の数は、2008年分35（全国38位）、09年分30（最少、38位）、10年分52（26位）、11年分46（29位）、12年分58（30位）、13年分72（最多、30位）、14年分56（32位）、15年分62（31位）と推移し、延べ人数411、平均51.4は31位だった。

発生率は、08年分1.60（38位）、09年分1.38（最小、39位）、10年分2.44（20位）、11年分2.35（23位）、12年分3.02（20位）、13年分3.84（最大、28位）、14年分3.02（32位）、15年分3.34（32位）と推移し、平均2.62は31位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分31、09年分22、10年分34、11年分37、12年分45、13年分49、14年分45、15年分47と推移し、延べ人数310、平均38.8は31位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分4、09年分7、10年分17、11年分8、12年分9、13年分15、14年分9、15年分12、延べ人数81、平均10.1は25位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分0、09～11年分各1、12年分3、13年分8、14、15年分各2と推移し、延べ人数18、平均2.3は25位だった。

④10億円超20億円以下、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

⑤20億円超50億円以下は、2012・15年分各1、延べ人数2で、23位だった。

富山県は人口37位。億万長者数と発生率の平均31位は高く、人口の割には億万長者が現れ・集まりやすいところだが、10億円超は2人だけで、所得の高い億万長者はほとんどいない。

### 【石川県】

石川県では、億万長者の数は、2008年分61（全国26位）、09年分44（最少、30位）、10年分52（26位）、11年分59（23位）、12年分63（27位）、13年分87（最多、28位）、14年分79（28位）、15年分84（29位）と推移し、延べ人数529、平均66.1は27位だった。

発生率は、2008年分2.80（22位）、09年分2.02（最小、25位）、10年分2.43（21位）、11年分2.95（18位）、12年分3.19（18位）、13年分4.45（最大、18位）、14年分4.08（19位）、15年分4.34（18位）と推移し、平均3.28は20位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分43、09年分34、10年分37、11年分39、12年分41、13年分56、14年分56、15年分54と推移し、延べ人数360、平均45は29位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分13、09年分5、10年分9、11年分13、12年分16、13年分18、14年分14、15年分20と推移し、延べ人数108、平均13.5は27位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分3、09年分1、10年分4、11年分4、12年分3、13年分8、14年分2、15年分6と推移し、延べ人数31、平均3.9は15位だった。

④10億円超20億円以下では、2008～10年分各1、11・12年分各2、13年分1、14年分4、15年分3と推移し、延べ人数15、平均1.9は14位だった。

⑤20億円超50億円以下では、2008・10～13・15年分各1、09年分2、14年分3と推移し、延べ人数11、平均1.4は12位だった。

⑥50億円超100億円以下は、2013年分3のみで10位、⑦100億円超は、2009年分1のみで10位だった。

石川県は人口34位。億万長者数の平均27位は高く、発生率の平均20位はさらに高く、人口に比べ億万長者が非常に現れ・集まりやすいところといえる。しかも、20億円超の億万長者も毎年1人以上出ており、所得の高い億万長者も輩出している。

#### 【福井県】

福井県では、億万長者の数は、2008年分39（全国34位）、09年分24（最少、42位）、10年分26（40位）、11年分31（41位）、12年分35（39位）、13年分61（最多、33位）、14年分42（39位）、15年分47（39位）と推移し、延べ人数305、平均38.1は41位だった。

発生率は、08年分2.54（26位）、09年分1.56（最小、36位）、10年分1.72（34位）、11年分2.20（29位）、12年分2.53（31位）、13年分4.46（最大、17位）、14年分3.11（30位）、15年分3.48（31位）と推移し、平均2.70は29位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分30、09年分19、10年分19、11年分22、12年分22、13年分41、14年分34、15年分31と推移し、延べ人数218、平均27.3は41位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分7、09年分5、10年分7、11年分8、12年分10、13年分14、14年分8、15年分16と推移し、延べ人数75、平均9.4は33位だった。

③5億円超10億円以下は、2008年分2、11年分1、12年分2、13年分4、延べ人数9で35位、④10億円超20億円以下は、2012・13年分各1、延べ人数2で37位、⑥50億円超100億円以下は、2013年分1のみで17位、⑤20億円超50億円以下と⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

福井県は人口43位。億万長者数の平均41位はそれに近いが、発生率の平均29位はかなり高く、人口の割には億万長者が非常に現れ・集まりやすいところといえる。ただ、10億円超は3人しか出ておらず、所得の高い億万長者はほとんどいない。

#### 【岐阜県】

岐阜県では、億万長者の数は、2008年分118（全国16位）、09年分68（最少、22位）、10年分83（17位）、11年分124（13位）、12年分112（15位）、13年分144（16位）、14年分113（18位）、15年分149（最多、16位）と推移し、延べ人数911、平均は114は16位だった。

発生率は、2008年分2.87（20位）、09年分1.66（最小、33位）、10年分2.06（26位）、11年分3.30（14位）、12年分3.03（19位）、13年分3.93（26位）、14年分3.10（31位）、15年分4.08（最大、24位）と推移し、平均3.00は24位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分88、09年分57、10年分64、11年分82、12年分88、13年分96、14年分89、15年分112と推移し、延べ人数676、平均84.5は16位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分24、09年分11、10年分18、11年分34、12年分20、

13年分41, 14年分20, 15年分27と推移し, 延べ人数195, 平均24.4は15位だった。

③ 5億円超10億円以下では, 2008年分6, 09年分0, 10年分1, 11年分7, 12年分1, 13年分4, 14年分4, 15年分7と推移し, 延べ人数30, 平均3.8は16位だった。

④10億円超20億円以下は, 2011・12・15年分各1, 13年分3, 延べ人数6で21位, ⑤20億円超50億円以下は, 2012年分2, 15年分1, 延べ人数3で21位, ⑥50億円超100億円以下は, 2015年分1のみで17位, ⑦100億円超は, 8年間ゼロだった。

岐阜県は人口17位。億万長者数の平均16位はそれに近いが, 発生率の平均24位はかなり低い。人口の割には億万長者が現れ・集まりにくいところといえる。

#### 【静岡県】

静岡県では, 億万長者の数は, 2008年分269 (全国11位), 09年分203 (最少, 11位), 10年分212 (11位), 11年分248 (10位), 12年分270 (10位), 13年分363 (10位), 14年分365 (9位), 15年分389 (最多, 10位)と推移し, 延べ人数2319, 平均290は11位だった。

発生率は, 2008年分3.61 (13位), 09年分2.75 (最小, 14位), 10年分2.91 (13位), 11年分3.68 (11位), 12年分4.09 (12位), 13年分5.56 (11位), 14年分5.65 (10位), 15年分6.03 (最多, 11位)と推移し, 平均4.28は12位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると, ①1億円超2億円以下では, 2008年分197, 09年分158, 10年分174, 11年分187, 12年分213, 13年分276, 14年分272, 15年分281と推移し, 延べ人数1758, 平均220は10位だった。

②2億円超5億円以下では, 2008年分53, 09年分33, 10年分32, 11年分44, 12年分45, 13年分63, 14年分69, 15年分88と推移し, 延べ人数427, 平均53.4は11位だった。

③5億円超10億円以下では, 2008年分12, 09年分9, 10年分5, 11年分7, 12年分11, 13年分14, 14年分16, 15年分8と推移し, 延べ人数82, 平均10.3は10位だった。

④10億円超20億円以下では, 2008年分5, 09年分2, 10年分0, 11年分9, 12年分1, 13年分6, 14年分3, 15年分7と推移し, 延べ人数33, 平均4.1は9位だった。

⑤20億円超50億円以下では, 2008年分2, 09・10年分各1, 11・12年分0, 13年分3, 14年分1, 15年分5と推移し, 延べ人数13, 平均1.6は11位だった。

⑥50億円超100億円以下は, 2011・13年分各1, 14年分3, 延べ人数5で, 7位だった。

⑦100億円超は, 2014年分1のみで, 10位だった。

静岡県は人口10位。億万長者数の平均11位, 発生率の平均12位は人口順位よりやや低い。10億円超が2012年分を除き, 毎年出ており, 所得の高い億万長者も輩出している。

#### 【愛知県】

億万長者の数は, 2008年分1107 (全国3位), 09年分855 (3位), 10年分848 (最少, 3位), 11年分890 (3位), 12年分973 (3位), 13年分1367 (3位), 14年分1183 (3位), 15年分は1375 (最多, 3位)と推移し, 延べ人数8598, 平均1075で3位だった。

発生率は, 2008年分8.03 (2位), 09年分6.23 (最小, 2位), 10年分6.27 (2位), 11年分6.97 (2位), 12年分7.76 (2位), 13年分10.91 (最大, 2位), 14年分9.49 (2位), 15年分10.91 (2位)と推移し, 平均8.32は2位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分817、09年分637、10年分625、11年分670、12年分714、13年分965、14年分877、15年分986と推移し、延べ人数6291、平均786.4は3位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分236、09年分169、10年分175、11年分162、12年分194、13年分298、14年分242、15年分290と推移し、延べ人数1766、平均220.8は3位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分37、09年分24、10年分31、11年分38、12年分36、13年分53、14年分35、15年分63と推移し、延べ人数317、平均39.6は3位だった。

④10億円超20億円以下では、2008年分12、09年分13、10年分14、11年分11、12年分15、13年分33、14年分18、15年分24と推移し、延べ人数140、平均17.5は2位だった。

⑤20億円超50億円以下では、2008年分2、09年分5、10年分1、11年分7、12年分4、13年分14、14年分9、15年分10と推移し、延べ人数52、平均6.5は2位だった。

⑥50億円超100億円以下では、2008年分2、09年分4、10年分2、11年分2、12年分5、13年分2、14年分0、15年分1と推移し、延べ人数18、平均2.3は2位だった。

⑦100億円超では、2008年分1、09年分3、10・11年分各0、12年分5、13・14年分各2、15年分1と推移し、延べ人数14、平均1.8は2位だった。

愛知県は人口4位。億万長者数の平均3位、発生率の平均2位はそれより高く、東京都に次いで億万長者が現れ・集まりやすいところである。しかも、所得の高い億万長者も毎年出ており、10億円超の各階層では東京都に次ぐ2位の位置にある。

### 【三重県】

三重県では、億万長者の数は、2008年分100（全国19位）、09年分69（最少、20位）、10年分77（19位）、11年分92（18位）、12年分85（20位）、13年分131（18位）、14年分109（20位）、15年分132（最多、18位）と推移し、延べ人数795、平均99.4は19位だった。

発生率は、2008年分2.84（21位）、09年分1.96（最小、27位）、10年分2.22（24位）、11年分2.86（19位）、12年分2.69（28位）、13年分4.18（20位）、14年分3.50（25位）、15年分4.23（最大、21位）と推移し、平均3.06は23位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分78、09年分57、10年分66、11年分71、12年分68、13年分109、14年分89、15年分103と推移し、延べ人数641、平均80.1は19位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分18、09年分11、10年分9、11年分20、12年分12、13年分18、14年分12、15年分24と推移し、延べ人数124、平均15.5は22位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分2、09年分0、10年分1、11年分0、12年分3、13年分2、14年分4、15年分3、延べ人数15、平均1.9は27位だった。

④10億円超20億円以下では、2008年分2、09年分1、10年分1、11年分1、12年分、13年分2、14年分2、15年分2と推移し、延べ人数13、平均1.6は16位だった。

⑤20億円超50億円以下は、2014年分1のみで27位、⑥50億円超100億円以下は、8年間ゼロ、⑦100億円超は、2014年分1のみで10位だった。

三重県は人口22位。億万長者数の平均19位はそれより高く、発生率の平均23位は人口順位に近い。20億円超は2人だけで、所得の高い億万長者は現れにくいところといえる。

#### 【滋賀県】

滋賀県では、億万長者の数は、2008年分76（全国23位）、09年分61（23位）、10年分59（24位）、11年分45（最少、31位）、12年分64（26位）、13年分94（最多、24位）、14年分93（25位）、15年分91（26位）と推移し、延べ人数583、平均72.9は24位だった。

発生率は、2008年分2.98（17位）、09年分2.40（19位）、10年分2.33（22位）、11年分1.94（最小、35位）、12年分2.79（25位）、13年分4.10（最大、23位）、14年分4.05（21位）、15年分3.92（26位）と推移し、平均3.06は22位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分64、09年分51、10年分50、11年分36、12年分49、13年分62、14年分70、15年分66と推移し、延べ人数448、平均56.0は24位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分10、09年分8、10年分9、11年分9、12年分14、13年分23、14年分20、15年分25と推移し、延べ人数118、平均14.8は24位だった。

③5億円超10億円以下は、2008年分2、12年分1、13年分7、14年分2、延べ人数12、平均1.5で32位、④10億円超20億円以下は、2009年分2、13・14年分各1、延べ人数4で29位、⑤20億円超50億円以下は、2013年分1のみで27位、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

滋賀県は人口26位。億万長者数の平均24位、発生率の平均22位は人口順位より高く、人口に比して億万長者がいくらか現れ・集まりやすい県である。ただ、5億円超の階層では順位を落とし、10億円超は5人しかおらず、所得の高い億万長者は現れにくいところといえる。

#### 【京都府】

京都府では、億万長者の数は、2008年分272（全国10位）、09年分223（9位）、10年分214（最少、10位）、11年分247（11位）、12年分248（11位）、13年分366（9位）、14年分348（10位）、15年分409（最多、9位）と推移し、延べ人数2327、平均291は10位だった。

発生率は、08年分5.60（6位）、09年分4.59（5位）、10年分4.44（最小、6位）、11年分5.62（6位）、12年分5.73（7位）、13年分8.51（6位）、14年分8.10（5位）、15年分9.49（最大、4位）と推移し、平均6.51は6位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分201、09年分166、10年分158、11年分183、12年分176、13年分251、14年分240、15年分282と推移し、延べ人数1657、平均207は11位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分54、09年分41、10年分42、11年分46、12年分53、13年分84、14年分85、15年分95と推移し、延べ人数500、平均62.5は9位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分12、09年分11、10年分9、11年分11、12年分12、13年分19、14年分13、15年分20と推移し、延べ人数107、平均13.4は9位だった。

④10億円超20億円以下では、2008年分3、09年分2、10年分3、11年分3、12年分5、

13年分 8，14年分 4，15年分 5 と推移し，延べ人数33，平均4.1は 9 位だった。

⑤20億円超50億円以下では，2008年分 1，09年分 2，10年分 1，11年分 2，12年分 1，13年分 4，14年分 4，15年分 7 と推移し，延べ人数22，平均2.8は 7 位だった。

⑥50億円超100億円以下は，2011・14年分 2，12年分 1，延べ人数 5 で 7 位だった。

⑦100億円超は，2008～10年分各 1 のみで 7 位だった。

京都府は人口13位。億万長者数の平均10位，発生率の平均 6 位は高く，億万長者が現れ・集まりやすいところである。しかも，所得階級が高くなると順位を上げ，所得の高い億万長者が集まっているといえる。

### 【大阪府】

大阪府では，億万長者の数は，2008年分908（全国 4 位），09年分708（最少，4 位），10年分744（4 位），11年分832（4 位），12年分878（4 位），13年分1252（4 位），14年分1130（4 位），15年分1273（最多，4 位）と推移し，延べ人数7725，平均966は 4 位だった。

発生率は，2008年分5.82（5 位），09年分4.54（最小，6 位），10年分4.83（5 位），11年分5.91（5 位），12年分6.34（5 位），13年分9.11（5 位），14年分8.22（4 位），15年分9.20（最大，4 位）と推移し，平均6.75は 5 位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると，①1億円超 2 億円以下では，2008年分651，09年分510，10年分555，11年分606，12年分630，13年分893，14年分814，15年分920と推移し，延べ人数5579，平均697は 4 位だった。

②2億円超 5 億円以下では，2008年分201，09年分148，10年分147，11年分179，12年分201，13年分261，14年分261，15年分279と推移し，延べ人数1677，平均210は 7 位だった。

③5億円超10億円以下では，2008年分35，09年分33，10年分31，11年分30，12年分29，13年分67，14年分34，15年分49と推移し，延べ人数308，平均38.5は 3 位だった。

④10億円超20億円以下では，2008年分17，09年分12，10年分 9，11年分13，12年分13，13年分21，14年分13，15年分14と推移し，延べ人数112，平均14は 3 位だった。

⑤20億円超50億円以下では，2008年分 4，09年分 2，10年分 1，11年分 4，12年分 3，13年分 7，14年分 6，15年分 9 と推移し，延べ人数36，平均4.5は 4 位だった。

⑥50億円超100億円以下は，2009・12・14・15年分各 1，13年分 2，延べ人数 6 で 4 位，⑦100億円超は，2009年分 2，10・12～15年分各 1，延べ人数 7 で 3 位だった。

大阪府は人口 3 位。億万長者数の平均 4 位，発生率の平均 5 位はそれよりわずかに低く，数は多いが，人口に比して億万長者がやや現れ・集まりにくく，発生率では兵庫県に抜かされている。

### 【兵庫県】

兵庫県では，億万長者の数は，2008年分674（全国 6 位），09年分520（最少，5 位），10年分547（6 位），11年分597（6 位），12年分654（6 位），13年分846（5 位），14年分743（6 位），15年分879（最多，6 位）と推移し，延べ人数は5460，平均は683は 6 位だった。

発生率は，2008年分6.44（5 位），09年分4.96（最小，6 位），10年分5.28（5 位），11年分6.29（5 位），12年分7.00（5 位），13年分9.11（5 位），14年分7.99（4 位），15年分9.43

(最大, 6位)と推移し, 平均7.06は4位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると, ①1億円超2億円以下では, 2008年分482, 09年分384, 10年分381, 11年分429, 12年分441, 13年分537, 14年分542, 15年分600と推移し, 延べ人数3796, 平均475は6位だった。

②2億円超5億円以下では, 2008年分165, 09年分114, 10年分136, 11年分35, 12年分172, 13年分243, 14年分154, 15年分201と推移し, 延べ人数1320, 平均165は5位だった。

③5億円超10億円以下では, 2008年分16, 09年分11, 10年分23, 11年分21, 12年分26, 13年分46, 14年分37, 15年分46と推移し, 延べ人数226, 平均28.3は5位だった。

④10億円超20億円以下では, 2008年分8, 09年分7, 10年分5, 11年分8, 12年分10, 13年分17, 14年分9, 15年分23と推移し, 延べ人数87, 平均10.9は5位だった。

⑤20億円超50億円以下では, 2008年分2, 09年分4, 10年分2, 11年分3, 12年分3, 13年分1, 14年分1, 15年分8と推移し, 延べ人数24, 平均3は18位だった。

⑥50億円超100億円以下は, 2011・15年分各1, 12・13年分各2, 延べ人数6で4位, ⑦100億円超は, 2008年分1のみで10位だった。

兵庫県は人口7位。億万長者数の平均6位, 発生率の平均4位はいずれも高く, 億万長者が現れ・集まりやすいところである。発生率は大阪府を抜き, 西日本で一番高い。20億円超50億円以下までの各層の億万長者も毎年1人以上輩出している。

#### 【奈良県】

奈良県では, 億万長者の数は, 2008年分123 (全国15位), 09年分80 (最少, 16位), 10年分95 (15位), 11年分93 (17位), 12年分99 (18位), 13年分132 (最多, 17位), 14年分115 (17位), 15年分125 (19位)と推移し, 延べ人数337, 平均108は18位だった。

発生率は, 2008年分4.72 (9位), 09年分3.07 (最小, 11位), 10年分3.68 (9位), 11年分3.95 (10位), 12年分4.27 (10位), 13年分5.72 (最大, 10位), 14年分4.97 (14位), 15年分5.38 (12位)と推移し, 平均4.47は10位で, 人数の順位より8ランクも高かった

億万長者の数を所得階級別に見ると, ①1億円超2億円以下では, 2008年分93, 09年分66, 10年分75, 11年分71, 12年分78, 13年分96, 14年分90, 15年分98と推移し, 延べ人数667, 平均83.4は17位だった。

②2億円超5億円以下では, 2008年分25, 09年分11, 10年分17, 11年分20, 12年分16, 13年分26, 14年分20, 15年分22と推移し, 延べ人数157, 平均19.6は17位だった。

③5億円超10億円以下では, 2008年分3, 09年分2, 10年分1, 11年分2, 12年分1, 13年分8, 14年分4, 15年分4と推移し, 延べ人数25, 平均3.1は18位だった。

④10億円超20億円以下は, 2008・13年分各2, 09・10年分各1, 12年分3, 延べ人数9で19位, ⑤20億円超50億円以下は, 2010・12・14・15年分各1, 延べ人数4で18位, ⑥50億円超100億円以下, ⑦100億円超は, 8年間ゼロだった。

奈良県は人口30位。億万長者数の平均18位はかなり高く, 発生率の平均10位はさらに高く, 人口に比して億万長者が極めて現れ・集まりやすい県といえる。50億円超の億万長者はいないが, 50億円以下までは毎年1人以上おり, 各所得階級でも17~18位と高い。

**【和歌山県】**

億万長者の数は、2008年分35（全国38位）、09年分31（36位）、10年分23（最少、42位）、11年分37（35位）、12年分49（32位）、13年分58（最多、35位）、14年分47（36位）、15年分49（38位）と推移し、延べ人数329、平均41.1は37位だった。

発生率は、2008年分1.89（34位）、09年分1.68（32位）、10年分1.26（最小、42位）、11年分2.19（31位）、12年分2.95（22位）、13年分3.52（最大、30位）、14年分2.87（36位）、15年分3.00（35位）と推移し、平均2.42は33位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分30、09年分28、10年分21、11年分31、12年分40、13年分43、14年分39、15年分41と推移し、延べ人数273、平均34.1は35位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分5、09年分3、10年分2、11年分4、12年分7、13年分14、14年分6、15年分8と推移し、延べ人数49、平均6.1は40位だった。

③5億円超10億円以下は、2011～14年分各1、延べ人数4で43位、④10億円超20億円以下は、2012・14年分各1、延べ人数2で37位、⑤20億円超50億円以下は、2011年分1のみで27位、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

和歌山県は人口40位。億万長者数の平均37位はそれより高く、発生率の平均33位はさらに高く、数は多くないが、人口の割には億万長者が現れ・集まりやすいところといえる。ただ、5億円超が8年間で延べ7人しかおらず、所得の高い億万長者は少ない。

**【鳥取県】**

鳥取県では、億万長者の数は、2008年分16（全国46位）、09年分7（最少、47位）、10年分11（47位）、11年分7（最少、47位）、12年分9（47位）、13年分21（最多、47位）、14年分18（47位）、15年分14（47位）と推移し、延べ人数103、平均12.9は47位だった。

発生率は、2008年分1.40（42位）、09年分0.62（最小、46位）、10年分0.98（47位）、11年分0.68（47位）、12年分0.90（47位）、13年分2.11（最大、44位）、14年分1.82（45位）、15年分1.42（47位）と推移し、平均1.24は47位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分14、09年分7、10年分7、11年分5、12年分9、13年分16、14年分12、15年分8と推移し、延べ人数78、平均9.8は47位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分2、09年分0、10年分3、11年分2、12年分0、13年分4、14年分5、15年分4と推移し、延べ人数20、平均2.5は46位だった。

③5億円超10億円以下は、2010・14年分各1、延べ人数2で47位、④10億円超20億円以下は、2015年分2のみで37位、⑤20億円超50億円以下は、2013年分1のみで27位、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

鳥取県は人口が47位と全国最少の県。億万長者数も発生率も平均47位で、億万長者が極めて現れにくいところである。5億円超は8年間で5人。所得の高い億万長者も少ない。

**【島根県】**

島根県では、億万長者の数は、2008年分12（最少、全国47位）、09年分18（45位）、10年

分20 (45位), 11年分16 (46位), 12年分20 (45位), 13年分35 (最多, 45位), 14年分22 (46位), 15年分21 (46位)と推移し, 延べ人数164, 平均20.5は46位だった。

発生率は, 2008年分0.83 (最小, 47位), 09年分1.25 (43位), 10年分1.40 (38位), 11年分1.24 (44位), 12年分1.58 (43位), 13年分2.79 (最大, 37位), 14年分1.76 (46位), 15年分1.69 (46位)と推移し, 平均1.57は43位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると, ①1億円超2億円以下では, 2008年分9, 09年分10, 10年分14, 11年分10, 12年分14, 13年分23, 14年分17, 15年分18と推移し, 延べ人数115, 平均14.4は46位だった。

②2億円超5億円以下では, 2008年分3, 09年分5, 10年分3, 11年分5, 12年分4, 13年分6, 14年分4, 15年分2と推移し, 延べ人数32, 平均4.0は45位だった。

③5億円超10億円以下では, 2008年分0, 09年分2, 10年分3, 11年分1, 12年分2, 13年分4, 14年分1, 15年分1と推移し, 延べ人数14, 平均1.8は29位だった。

④10億円超20億円以下は, 2009年分1, 13年分2, 延べ人数3で32位, ⑤20億円超50億円以下, ⑥50億円超100億円以下, ⑦100億円超は, 8年間ゼロだった。

島根県は人口46位。億万長者数の平均46位は同じだが, 発生率は43位で山口県・秋田県・山形県を抜いている。ただ, 20億円超の億万長者は現れていない。

#### 【岡山県】

岡山県では, 億万長者の数は, 2008年分105 (全国18位), 09年分76 (最少, 18位), 10年分78 (18位), 11年分76 (最少, 20位), 12年分93 (19位), 13年分111 (最多, 20位), 14年分105 (23位), 15年分105 (24位)と推移し, 延べ人数749, 平均93.6は20位だった。

発生率は, 2008年分2.97 (18位), 09年分2.16 (最小, 23位), 10年分2.24 (23位), 11年分2.35 (22位), 12年分2.92 (23位), 13年分3.51 (最大, 31位), 14年分3.34 (27位), 15年分3.33 (33位)と推移し, 平均2.85は26位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると, ①1億円超2億円以下では, 2008年分77, 09年分57, 10年分59, 11年分58, 12年分75, 13年分72, 14年分69, 15年分75と推移し, 延べ人数542, 平均67.8は20位だった。

②2億円超5億円以下では, 2008年分20, 09年分14, 10年分14, 11年分16, 12年分14, 13年分26, 14年分27, 15年分24と推移し, 延べ人数155, 平均19.4は18位だった。

③5億円超10億円以下では, 2008年分4, 09年分3, 10年分2, 11年分1, 12年分3, 13年分5, 14年分3, 15年分1と推移し, 延べ人数22, 平均2.8は24位だった。

④10億円超20億円以下では, 2008・11・12・15年分各1, 09年分0, 10・13年分3, 14年分4, 延べ人数14, 平均1.75は15位だった。

⑤20億円超50億円以下は, 2008・09・13年分各2, 15年分3, 延べ人数9で14位, ⑥50億円超100億円以下は, 2014年分2, 15年分1, 延べ人数3で10位, ⑦100億円超では, 2008年分1, 13年分3, 延べ人数4で4位だった。

岡山県は人口20位。億万長者数の平均20位は同じだが, 発生率の平均26位は低く, 数はそこそこいるが, 人口に比べて億万長者が現れ・集まりにくいところである。ただ, 10億

円超が毎年1人以上おり、広島県にはいない100億円超も4人出していて、所得の高い億万長者のいる県といえる。

### 【広島県】

広島県では、億万長者の数は、2008年分207（全国12位）、09年分167（最少、12位）、10年分175（12位）、11年分170（12位）、12年分208（12位）、13年分257（12位）、14年分243（12位）、15年分260（最多、12位）と推移し、延べ人数1687、平均211は12位だった。

発生率は、2008年分3.72（12位）、09年分3.02（最小、12位）、10年分3.19（11位）、11年分3.36（13位）、12年分4.21（11位）、13年分5.23（13位）、14年分4.98（13位）、15年分5.32（最大、13位）と推移し、平均4.13は13位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分159、09年分130、10年分132、11年分131、12年分157、13年分199、14年分183、15年分200と推移し、延べ人数1291、平均161は12位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分38、09年分28、10年分35、11年分31、12年分42、13年分46、14年分51、15年分45と推移し、延べ人数316、平均39.5は12位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分4、09年分3、10年分6、11年分6、12年分5、13年分9、14年分5、15年分10と推移し、延べ人数48、平均6は12位だった。

④10億円超20億円以下では、2008年分3、09年分4、10年分1、11年分1、12年分4、13年分2、14年分3、15年分4と推移し、延べ人数22、平均2.8は13位だった。

⑤20億円超50億円以下は、2010・11・13・15年分各1、延べ人数4で18位、⑥50億円超100億円以下は、2008年分3、09年分2、14年分1、延べ人数6で4位、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

広島県は人口12位。億万長者数の平均12位、発生率の平均13位は人口順位とほぼ同じである。岡山県にはいる100億円超の億万長者が、広島県では現れていない。

### 【山口県】

山口県では、億万長者の数は、2008年分39（全国34位）、09年分28（最少、40位）、10年分29（38位）、11年分37（35位）、12年分36（37位）、13年分55（最多、37位）、14年分47（36位）、15年分52（36位）と推移し、延べ人数323、平均40.4は38位だった。

発生率は、2008年分1.33（43位）、09年分0.96（最小、44位）、10年分1.01（46位）、11年分1.41（42位）、12年分1.40（44位）、13年分2.17（最大、43位）、14年分1.88（44位）、15年分2.09（43位）と推移し、平均1.53は44位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分29、09年分13、10年分23、11年分30、12年分30、13年分46、14年分41、15年分44と推移し、延べ人数256、平均32.0は38位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分8、09年分13、10年分6、11年分6、12年分6、13年分6、14年分5、15年分7と推移し、延べ人数57、平均7.1は37位だった。

③5億円超10億円以下は、2008・14・15年分各1、09年分2、13年分3、延べ人数8で37位、④10億円超20億円以下は、2008年分1のみで42位、⑥50億円超100億円以下は、

2011年分1のみで17位，⑤20億円超50億円以下，⑦100億円超は，8年間ゼロだった。

山口県は人口27位。億万長者数の平均38位はかなり低く，発生率の平均44位はさらに低くて，人口の割には億万長者が極めて現れ・集まりにくいところといえる。

#### 【徳島県】

徳島県では，億万長者の数は，2008年分48（全国29位），09年分31（36位），10年分33（35位），11年分29（最少，42位），12年分39（36位），13年分52（最多，38位），14年分41（40位），15年分42（42位）と推移し，延べ人数315，平均39.4は39位だった。

発生率は，2008年分3.80（11位），09年分2.472（17位），10年分2.64（17位），11年分2.468（最少，21位），12年分3.33（15位），13年分4.51（最大，15位），14年分3.56（24位），15年分3.63（30位）と推移し，平均3.30は18位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると，①1億円超2億円以下では，2008年分40，09年分28，10年分23，11年分22，12年分25，13年分29，14年分27，15年分35と推移し，延べ人数229，平均28.6は40位だった。

②2億円超5億円以下では，2008年分7，09年分3，10年分9，11年分7，12年分13，13年分17，14年分9，15年分6と推移し，延べ人数71，平均8.9は34位だった。

③5億円超10億円以下では，2008・10・12年分各1，09・11・15年分各0，13年分5，14年分4と推移し，延べ人数12，平均1.5は32位だった。

④10億円超20億円以下は，2014・15年分各1，延べ人数2で37位，⑤20億円超50億円以下は，2013年分1のみで27位，⑥50億円超100億円以下と⑦100億円超は8年間ゼロだった。

徳島県は人口44位。億万長者数の平均39位は高く，発生率の平均18位はさらに高く，数は多くないものの，人口に比べて億万長者が極めて現れ・集まりやすいところといえる。ただし，10億円超は8年間で3人しかおらず，所得の高い億万長者は出ないところでもある。

#### 【香川県】

香川県では，億万長者の数は，2008年分33（全国40位），09年分25（41位），10年分24（最少，41位），11年分36（37位），12年分28（41位），13年分61（最多，33位），14年分53（34位），15年分51（37位）と推移し，延べ人数311，平均38.9は40位だった。

発生率は，2008年分1.85（35位），09年分1.40（38位），10年分1.36（最小，39位），11年分2.18（32位），12年分1.73（41位），13年分3.77（最大，29位），14年分3.30（28位），15年分3.17（38位）と推移し，平均2.35は34位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると，①1億円超2億円以下では，2008年分27，09年分22，10年分20，11年分26，12年分25，13年分40，14年分39，15年分33と推移し，延べ人数232，平均29.0は39位だった。

②2億円超5億円以下では，2008年分6，09年分3，10年分3，11年分5，12年分3，13年分11，14年分10，15年分11と推移し，延べ人数52，平均6.5は39位だった。

③5億円超10億円以下は，2011・14年分各1，13年分6，15年分5，延べ人数13，平均1.6で31位，④10億円超20億円以下は，2010・11・15年分各1，13年分2，延べ人数5で25

位、⑤20億円超50億円以下は、13年分2、14年分3、15年分1、延べ人数6で16位、⑥50億円超100億円以下は、2011年分1のみで17位、⑦100億円超は、2011年分2のみで7位だった。

香川県は人口39位。億万長者数の平均40位はほぼ同じだが、発生率の平均34位は高く、数は少ないが、億万長者が現れ・集まりやすいところといえる。しかも、各所得階級で1人以上出しており、四国で唯一100億円超の億万長者（しかも2人）が出現している県である。

#### 【愛媛県】

愛媛県では、億万長者の数は、2008年分48（全国29位）、09年分59（24位）、10年分61（21位）、11年分46（最少、29位）、12年分60（28位）、13年分85（29位）、14年分83（27位）、15年分86（最多、28位）と推移し、延べ人数528、平均66.0は28位だった。

発生率は、2008年分2.13（最小、29位）、09年分2.63（15位）、10年分2.73（16位）、11年分2.20（30位）、12年分2.91（24位）、13年分4.13（22位）、14年分4.08（20位）、15年分4.21（最大、22位）と推移し、平均3.13は21位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分46、09年分44、10年分51、11年分42、12年分51、13年分67、14年分63、15年分67と推移し、延べ人数431、平均53.9は27位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分1、09年分15、10年分10、11年分3、12年分5、13年分16、14年分18、15年分14と推移し、延べ人数82、平均10.3は28位だった。

③5億円超10億円以下では、2008・11・14年分各1、09・10年分各0、12・13年分各2、15年分3と推移し、延べ人数10、平均1.3は34位だった。

④10億円超20億円以下は、2012・14・15年分各1、延べ人数3で32位、⑤20億円超50億円以下は、2012年分1のみで27位、⑥50億円超100億円以下は、2015年分1のみで17位、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

愛媛県は人口28位。億万長者数の平均28位は同じだが、発生率の平均21位はそれより高く、億万長者が現れ・集まりやすいところといえる。ただ、所得の高い億万長者は少なく、香川県にはいる100億円超の億万長者が、愛媛県には出していない。

#### 【高知県】

高知県では、億万長者の数は、2008年分19（全国45位）、09年分24（42位）、10年分19（46位）、11年分17（最少、45位）、12年分18（46位）、13年分30（46位）、14年分26（45位）、15年分32（最多、45位）と推移し、延べ人数185、平均23.1は45位だった。

発生率は、2008年分1.57（39位）、09年分1.99（26位）、10年分1.57（36位）、11年分1.50（最小、41位）、12年分1.61（42位）、13年分2.71（39位）、14年分2.35（41位）、15年分2.87（最大、36位）と推移し、平均2.02は40位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分13、09年分18、10年分16、11年分14、12年分15、13年分23、14年分19、15年分24と推移し、延べ人数142、平均17.8は45位だった。

② 2億円超5億円以下では、2008年分4、09年分5、10年分3、11年分2、12年分3、13年分6、14年分5、15年分7と推移し、延べ人数35、平均4.4は44位だった。

③ 5億円超10億円以下は、2009・11年分各1、14年分2、延べ人数4で43位、④10億円超20億円以下では、2008年分2、15年分1、延べ人数3で32位、⑤20億円超50億円以下は、2013年分1のみで27位、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

高知県は人口45位。億万長者数の平均45位は同じだが、発生率の平均40位は高く、数は少ないが、億万長者が現れ・集まりやすいところといえる。50億円超はいないが、5億円超からの階級では順位を高め、所得の高い億万長者も出ている。

#### 【福岡県】

福岡県では、億万長者の数は、2008年分367（全国8位）、09年分264（最少、8位）、10年分340（8位）、11年分364（8位）、12年分391（8位）、13年分511（8位）、14年分479（8位）、15年分530（最多、8位）と推移し、延べ人数3246、平均は406は8位だった。

発生率は、2008年分4.37（10位）、09年分3.15（最小、10位）、10年分4.10（8位）、11年分4.65（8位）、12年分5.06（9位）、13年分6.63（9位）、14年分6.22（9位）、15年分6.82（最大、9位）と推移し、平均5.13は9位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分267、09年分194、10年分262、11年分254、12年分289、13年分375、14年分340、15年分389と推移し、延べ人数2370、平均296は8位だった。

② 2億円超5億円以下では、2008年分81、09年分58、10年分66、11年分81、12年分80、13年分93、14年分111、15年分109と推移し、延べ人数679、平均84.9は8位だった。

③ 5億円超10億円以下では、2008年分12、09年分10、10年分8、11年分21、12年分13、13年分25、14年分15、15年分18と推移し、延べ人数122、平均15.3は8位だった。

④10億円超20億円以下では、2008年分5、09年分2、10年分4、11年分5、12年分5、13年分13、14年分8、15年分12と推移し、延べ人数54、平均6.8は6位だった。

⑤20億円超50億円以下では、2008年分1、09・10年分各0、11年分3、12年分2、13年分3、14年分5、15年分1と推移し、延べ人数15、平均1.9は9位だった。

⑥50億円超100億円以下は、2013年分2のみで14位、⑦100億円超は、2008年分1、12年分2、15年分1、延べ人数4で4位だった。

福岡県は人口9位。億万長者数の平均8位、発生率の9位は人口順位とほぼ同じである。各所得階級に2人以上おり、100億円超ものべ4人出ている。

#### 【佐賀県】

佐賀県では、億万長者の数は、2008年分29（全国42位）、09年分29（39位）、10年分33（35位）、11年分32（40位）、12年分27（最少、42位）、13年分40（最多、42位）、14年分37（43位）、15年分34（44位）と推移し、延べ人数261、平均32.6は42位だった。

発生率は、2008年分1.771（最少、36位）、09年分1.774（30位）、10年分2.05（27位）、11年分2.10（34位）、12年分1.80（39位）、13年分2.70（最大、40位）、14年分2.51（40位）、15年分2.30（42位）と推移し、平均2.12は38位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分23、09年分23、10年分32、11年分24、12年分21、13年分30、14年分34、15年分28と推移し、延べ人数215、平均26.9は42位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分6、09年分5、10年分1、11年分6、12年分6、13年分6、14年分2、15年分4と推移し、延べ人数36、平均4.5は43位だった。

③5億円超10億円以下は、2011年分2、13年分3、14年分1、延べ人数6で42位、④10億円超20億円以下は、2009・13年分各1、15年分2、延べ人数4で29位、⑤20億円超50億円以下、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

佐賀県は人口42位。億万長者数の平均42位は同じだが、発生率の平均38位は高く、数は少ないが、人口に比して億万長者がやや現れ・集まりやすいといえる。20億円超の億万長者は出ていない。

#### 【長崎県】

長崎県では、億万長者の数は、2008年分67（最多、全国25位）、09年分33（最少、35位）、10年分42（32位）、11年分39（33位）、12年分44（35位）、13年分43（41位）、14年分56（32位）、15年分44（41位）と推移し、延べ人数368、平均46.0は33位だった。

発生率は、08年分2.68（最大、24位）、09年分1.33（最小、40位）、10年分1.71（35位）、11年分1.71（39位）、12年分1.97（38位）、13年分1.94（47位）、14年分2.56（39位）、15年分2.01（44位）と推移し、平均1.99は41位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分49、09年分28、10年分33、11年分31、12年分33、13年分33、14年分43、15年分38と推移し、延べ人数288、平均36.0は34位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分13、09年分4、10年分4、11年分7、12年分8、13年分9、14年分7、15年分4と推移し、延べ人数56、平均7.0は38位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分4、09年分1、10年分4、11年分1、12・13年分各0、14年分3、15年分2と推移し、延べ人数15、平均1.9は27位だった。

④10億円超20億円以下は、2008・10・12年分各1、14年分3、延べ人数6で21位、⑤20億円超50億円以下は、2013年分1のみで27位、⑥50億円超100億円以下は、2012年分2のみで14位、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

長崎県は人口29位。億万長者数の平均33位は低く、発生率の平均41位はさらに低くて、億万長者が非常に現れ・集まりにくいところといえる。億万長者の数も、発生率も、2008年分が最高で、2008年水準を超えていない唯一の県である。

#### 【熊本県】

熊本県では、億万長者の数は、2008年70（全国24位）、09年51（最少、28位）、10年分59（25位）、11年分58（24位）、12年分72（22位）、13年分93（25位）、14年分98（24位）、15年分115（最多、22位）と推移し、延べ人数616、平均77.0で23位だった。

発生率は、08年分2.37（27位）、09年分1.74（最小、31位）、10年分2.03（29位）、11年分2.12（33位）、12年分2.66（29位）、13年分3.45（32位）、14年分3.66（23位）、15年分4.30

(最大、20位)と推移し、平均2.79は27位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分59、09年分43、10年分45、11年分46、12年分51、13年分70、14年分73、15年分76と推移し、延べ人数463、平均57.9は23位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分11、09年分6、10年分12、11年分9、12年分18、13年分18、14年分20、15年分29と推移し、延べ人数123、平均15.4は23位だった。

③5億円超10億円以下では、2008・09年分各0、10～12年分各2、13年分4、14年分5、15年分9と推移し、延べ人数24、平均3.0は19位だった。

④10億円超20億円以下は、2009年分2、11・12年分各1、延べ人数4で29位、⑤20億円超50億円以下は、2013年分1のみで27位、⑥50億円超100億円以下は、8年間ゼロ、⑦100億円超は、2015年分1のみで10位だった。

熊本県は人口23位。億万長者数の平均23位は同じだが、発生率の平均27位は低く、数はそこそこいるが、人口の割には億万長者がやや現れ・集まりにくいところといえる。ただ、九州の中では100億円超の億万長者を福岡県以外で唯一出している(1人だけだが)。

#### 【大分県】

大分県では、億万長者の数は、2008年分36(全国37位)、09年分34(最少、33位)、10年分37(34位)、11年分39(33位)、12年分36(37位)、13年分50(39位)、14年分48(35位)、15年分61(最多、32位)と推移し、延べ人数341、平均は42.6は34位だった。

発生率は、2008年分1.94(32位)、09年分1.84(最小、29位)、10年分2.02(29位)、11年分2.30(25位)、12年分2.16(34位)、13年分3.00(35位)、14年分2.92(33位)、15年分3.71(最大、29位)と推移し、平均2.49は32位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分30、09年分31、10年分34、11年分30、12年分32、13年分44、14年分42、15年分46と推移し、延べ人数289、平均36.1は33位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分6、09年分2、10年分2、11年分7、12年分4、13年分4、14年分5、15年分12と推移し、延べ人数42、平均5.3は42位だった。

③5億円超10億円以下は、2009・10・13・14年分各1、11・15年分2、延べ人数8で37位、⑤20億円超50億円以下は、2013・15年分各1、延べ人数2で23位、④10億円超20億円以下、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

大分県は人口33位。億万長者数の平均34位、発生率の平均32位は人口順位に近い。10億円超が8年間で2人しかおらず、所得の高い億万長者がほとんどいない県である。

#### 【宮崎県】

宮崎県では、億万長者の数は、2008年分42(最少、全国33位)、09年分54(26位)、10年分45(29位)、11年分52(26位)、12年分45(34位)、13年分66(31位)、14年分68(30位)、15年分75(最多、30位)と推移し、延べ人数447、平均55.9は30位だった。

発生率は、2008年分2.31(最小、28位)、09年分2.98(13位)、10年分2.51(19位)、11年分3.11(16位)、12年分2.75(27位)、13年分4.05(24位)、14年分4.22(15位)、15年分4.65

（最大、16位）と推移し、平均3.32は19位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分30、09年分45、10年分35、11年分44、12年分37、13年分52、14年分56、15年分57と推移し、延べ人数356、平均44.5は30位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分11、09年分8、10年分9、11年分8、12年分8、13年分11、14年分9、15年分15と推移し、延べ人数79、平均9.9は31位だった。

③5億円超10億円以下は、2008～11・13・15年分各1、14年分3、延べ人数8で37位、④10億円超20億円以下は、2013年分1、15年分2、延べ人数3で32位、⑤20億円超50億円以下は、2013年分1のみで27位、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

宮崎県は人口36位。億万長者数の平均30位はそれより高く、発生率の平均19位はさらに高く、人口の割には億万長者が極めて現れ・集まりやすい県である。ただし、10億円超は4人しかおらず、所得の高い億万長者は少ない。

#### 【鹿児島県】

鹿児島県では、億万長者の数は、2008年分51（全国28位）、09年分54（27位）、10年分44（30位）、11年分42（最少、32位）、12年分59（29位）、13年分92（最多、26位）、14年分72（29位）、15年分88（27位）と推移し、延べ人数502、平均は62.8は29位だった。

発生率は、2008年分2.03（31位）、09年分2.16（24位）、10年分1.77（最小、33位）、11年分1.81（37位）、12年分2.58（30位）、13年分4.03（最大、25位）、14年分3.18（29位）、15年分3.85（28位）と推移し、平均2.68は30位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると、①1億円超2億円以下では、2008年分39、09年分42、10年分32、11年分34、12年分44、13年分75、14年分60、15年分75と推移し、延べ人数401、平均50.1は28位だった。

②2億円超5億円以下では、2008年分10、09年分11、10年分10、11年分8、12年分11、13年分11、14年分11、15年分10と推移し、延べ人数82、平均10.3は28位だった。

③5億円超10億円以下では、2008年分2、09年分1、10年分2、11年分0、12年分2、13年分5、14年分1、15年分1と推移し、延べ人数14、平均1.8は29位だった。

④10億円超20億円以下は、2012・15年分各2、13年分1、延べ人数5で25位、⑤20億円超50億円以下、⑥50億円超100億円以下、⑦100億円超は、8年間ゼロだった。

鹿児島県は人口24位。億万長者数の平均29位、発生率の平均30位は低く、人口に比して億万長者が現れ・集まりにくいところといえる。10億円超は5人だけ、20億円超はゼロで、所得の高い億万長者はほとんど出ていない。

#### 【沖縄県】

沖縄県では、億万長者の数は、2008年分54（全国27位）、09年分56（25位）、10年分50（最少、28位）、11年分53（25位）、12年分66（24位）、13年分92（26位）、14年分89（26位）、15年分118（最多、21位）と推移し、延べ人数578、平均72.3は26位だった。

発生率は、2008年分3.37（15位）、09年分3.49（8位）、10年分3.02（最小、12位）、11年

分3.19 (15位), 12年分3.96 (13位), 13年分5.38 (12位), 14年分5.09 (12位), 15年分6.52 (最大, 10位) と推移し, 平均4.25は11位だった。

億万長者の数を所得階級別に見ると, ①1億円超2億円以下では, 2008年分38, 09年分48, 10年分37, 11年分40, 12年分50, 13年分72, 14年分72, 15年分89と推移し, 延べ人数446, 平均55.8は25位だった。

②2億円超5億円以下では, 2008年分15, 09年分7, 10年分11, 11年分13, 12年分13, 13年分16, 14年分15, 15年分24と推移し, 延べ人数114, 平均14.3は25位だった。

③5億円超10億円以下では, 2008~10年分各1, 11年分0, 12・13年分各3, 14年分2, 15年分5と推移し, 延べ人数16, 平均2は26位だった。

④10億円超20億円以下は, 2010・13年分各1, 延べ人数2で37位, ⑤20億円超50億円以下, ⑥50億円超100億円以下, ⑦100億円超は, 8年間ゼロだった。

沖縄県は人口25位。億万長者数の平均26位はほぼ同じだが, 発生率の平均11位は大変高く, 人口に比べて億万長者が非常に現れ・集まりやすいところといえる。ただし, 10億円超は2人しかおらず, 所得が高い億万長者はほとんど出現していない。

(続く)